

リハビリニュース No.29

～当院の物理療法の紹介～

物理療法は、治癒の促進、疼痛緩和などが目的です。また、運動療法の効果を高めるために物理療法を用いる場合もあります。物理療法を受ける際は安静肢位で治療を受けることが望ましいと考えられています。

☆ホットマグナー (治療時間：10分)

- ・効果：磁気の効果により骨の形成を促進する
- ・適用疾患：骨折、腱鞘炎



☆ホットパック (治療時間：10分)

- ・効果：温熱効果により、皮下組織(筋肉など)の柔軟性を高める。
- ・適用疾患：変形性膝関節症、腰椎椎間板症
肩関節周囲炎、頸部疾患



☆牽引(首・腰) (治療時間：6分)

- ・効果：首、腰の関節を引き離し、
関節周囲の軟部組織を伸ばす。
椎間板・椎間関節の軽度の変位の矯正
- ・適応疾患：頸部脊椎症、脊柱管狭窄症
頸椎・腰椎椎間板ヘルニア



☆低周波 (治療時間：6分)

- ・効果：鎮痛効果、
- ・適応疾患：肩こり、慢性腰痛症
- ・禁忌：心臓ペースメーカー使用者
妊婦、傷のある部位

